

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスLove&Smile		
○保護者評価実施期間	令和6年12月9日		～ 令和6年12月23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	令和6年12月9日		～ 令和6年12月23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○訪問先施設評価実施期間	令和6年12月9日		～ 令和6年12月23日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3園	(回答者数) 3園
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月6日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先施設に対し、事業の趣旨や支援の目的、また都度ご相談いただいたことにアドバイスと、その説明をしています。	訪問支援員だけでなく、必要に応じて相談支援員さんの協力を得ながら行い、訪問先・事業所・ご家庭と相互に改善できるようにしています。	訪問先の施設のご迷惑にならない範囲で、密に情報交換を行いながら支援を継続していきます
2	いつでも保育園や幼稚園の先生方が気軽に見学できる事業所としているので、現状を見ていただきながら説明ができ、報告・連絡・相談がしやすい環境です。	ご家族からの意見、担任の先生などから子どもの情報を聞いたり、送迎時などでも話をしながら情報共有ができていますので今後も対話を通して活動していきたいです。	ご家族の皆様と話がしたいけれど、なかなかゆっくりと話す時間が持てないなどの意見がある中でも、事業所がほっとできる居場所として提供できるようにしていきたいです。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様とゆっくりと対面での説明が難しく、なかなかお会いできない現状があります。	事務的な書類だけのやりとりで済ませていました。	なぜ保育所等訪問をすることになったか、その趣旨の説明を丁寧にしていきます。訪問した際、書類の他に手書きのお手紙を添えたり、お会いできるよう日程調整をして、少しの時間でも対面で話ができる機会を設けたいです。
2	家族に対しての家族支援プログラム(ペアレントトレーニング)や、家族などの参加できる研修・情報提供が不足していました。	チラシなどを配布するだけにとどまっていました。	子育ての難しさを共感できるよう、実施内容や実施日を調べて、気軽に参加できるよう提示する他、普段の対話の中でも気持ちを尊重するなどしていきたいと思います。
3			

訪問先施設向け

保育所等訪問支援評価表

(訪問先施設の皆さまへ)

- 本評価表は、保育所等訪問支援事業所を受け入れている訪問先施設の方に、保育所等訪問支援事業所の評価をしていただくものです。
 (詳細につきましては、別紙「保育所等訪問支援における評価制度(自己評価・保護者評価・訪問先施設評価)の導入について」をご参照ください。)
- 「はい」「どちらともいえない」「いいえ」のいずれかに○を記入するとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3			・いつもわかりやすく説明してくださっています。 ・参考にしながら、取り入れられそうなことはなるべくやってみています。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3			・知識や技術など、とても学びになります。 ・分かりやすく説明していただいています。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	3			・親身になってご回答くださいます。 ・活動の様子など詳しく教えていただいています。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	2		・相談しやすくありがたいです。 ・集団生活の中では気になる行動がどうしても目立ってしまいます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	3			・とても心強く、励みになります。 ・今後よろしく願います。

その他、お気付きの点をご記入ください。

・Love & Smileさんでの取り組みの様子も教えていただく事で、関わりのヒントとなる点や連携が取れていると実感できる場面が持てました。
 また、関わりに試行錯誤しながら取り組む当園の職員にとって、園での様子を見ていただくなかでの訪問支援員さんからの助言や励ましは、大変おおきな力となりました。
 今後とも宜しくお願い致します。

・悩みを聞いてくださり、アドバイスなどもいただいております。
 クラスに何名も支援が必要な子がいて、日々の保育に悩んでいるので療育施設と併用できるのはありがたいです。